

鹿沼市中粕尾「菜の花交流会」取材報告（4月29日実施）

見る、触れる、味わうなどの五感で春を満喫することを目的として、中粕尾水と緑の会・和田用水ホタルの里の会が「菜の花交流会」を開催しました。晴天の中、会場の和田用水ホタルの里親水公園には地元の子供会や育成会員のほか、ホタルの里の会会員、とちぎ夢大地応援団員、同ジュニア親子など約90名が参加しました。なかには埼玉県や那須町など遠方から来られた方々もいます。

若林会長の歓迎あいさつ後、渡辺自然観察指導員がチョウなどの昆虫、橋田指導員が山野草担当と2班に分かれて菜の花畑と公園の裏山で自然観察を行いました。

昼食はタケノコや菜の花等揚げたての天ぷらとおにぎり等をいただいて春味わい、その後の交流会では参加者からの感想発表、最後は全員で「おぼろ月夜」の合唱と楽しいひとときを過ごしました。

次回はホタル観賞会、そして夢大地応援団活動が予定されています。



若林会長 歓迎のあいさつ



渡辺自然観察指導員からチョウの勉強



橋田指導員からは山野草の見分け方を勉強



小松菜畑で昆虫採取



なにか採れた？



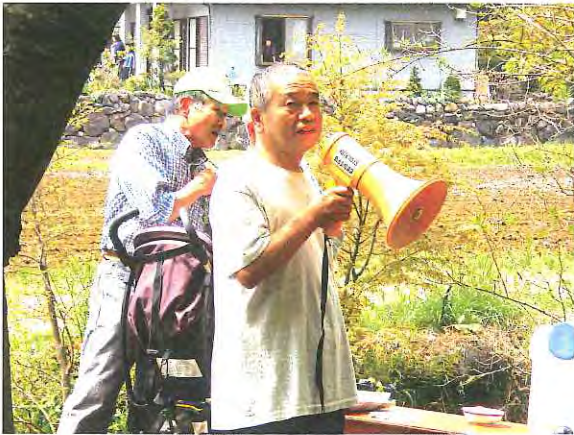
揚げたての「春の味」



盛りだくさんの天ぷら、おにぎりなどを堪能



和田用水で遊び



夢大地応援団員 鹿沼市 大手さん



那須町 竹村さん（夫婦で参加）



全員で「おぼろ月夜」を合唱して閉会



子どもたちにプレゼント（生き物の下敷き等）

このような自主企画の活動が継続して行われていることは、夢大地応援団活動事務局として一番うれしいことです。

取材 事務局 橘